

# 緑友会だより

## 『緑友会』の歩み

南緑友会会長 根本 暉

明けましておめでとうございます。令和2年(2020年)1月に新型コロナウイルス感染者が、国内で初めて確認されたから4年が経ちました。現在は一時期的な感染者の増加は見られないものの、決して終息したわけではありません。加えて今はインフルエンザの感染者が最も増加する時期です。このような状況の中、如何に、会員の皆様におかれましては、如何に新年をお迎えになられましたでしょうか。平素は緑友会の活動に、深いご理解とご協力を頂き誠に有難うございます。本年も引き続きご支援を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

さて、緑友会は発足から36年が経過いたしました。新しく加入された会員の方々も、横浜市老人(シニア)クラブの生い立ちと、『緑友会の歩み』についてご紹介いたします。

【戦後の老人クラブの始まり】戦後の荒廃した社会において、老後の幸せは自らの手で開こうとする先覚者たちが、老後に不安を感じる老友や、老後の問題に心を寄せる人々に呼びかけ、全国各地で次々に老人クラブを結成していきました。

【横浜市の老人クラブ草創期1940、1960年代】昭和31年：横浜市鶴見区生麦第2地区に『としよりクラブ』が市内最初の老人クラブとして発足。昭和37年：横浜市内各地で老人クラブ結成(110クラブ)。昭和38年：横浜市老人クラブ協議会発足(同年)横浜市老人クラブ連合会と改称。【クラブ拡大と活動発展期1970、1980年代】昭和45年：横浜市老連を財団法人に改組。昭和51年：老人福祉大学講座開講。昭和55年：第1回ゲートボール大会開催。昭和57年：第1回老人クラブ大会を開催。【21世紀に向けた展開期 1990年代】

発行責任者  
緑園南・北緑友会  
南)会長 根本 暉  
北)会長 薄井純夫  
編集責任者  
大沼 敏章  
Tel 045-811-1580



【新たな課題への挑戦期2000年代】平成5年：第1回ベタング大会開催。平成6年：市老連女性委員会発足。平成9年：第1回グラウンドゴルフ大会開催。平成20年：横浜市老連友愛活動制度として開始。平成24年：横浜市老連を公益財団法人に改組。平成27年：横浜市老連の愛称『かがやきクラブ横浜』に決定。令和元年：市老連行動計画2020〜2024年策定。2024年策定『かがやきクラブ横浜(横浜市老人クラブ連合会)』は昨年、設立60周年を迎え、市内に1404クラブ、約8万7千人の会員を擁し、『仲間づくり』を基本テーマとして、『仲間づくり』を合い言葉として、健康づくり、支え合いを進めるために多彩な活動を展開しております。

★『緑友会の歩み』について簡単に紹介致します。現在の南北緑友会は、昭和63年(1988年)に緑園地区最初の老人クラブとして発足した『緑寿会』を母体としており、平成12年(2000年)に『南緑友会』(緑園1〜3丁目及び4丁目)と『北緑友会』(緑園5〜7丁目)に名目上分離して今日に至っております。今年度36年目を迎えました。南緑友会及び北緑友会は、会計上は独立しておりますが、事業・活動は運営上の効率を勘案して合同で実施しております。

老人クラブに期待されている役割は、会員の皆様が日々健康で楽しく生きる、すなわち『健康長寿』を目指すために役立つ活動を行うことである、と考えております。その一環として、緑友会では趣味のサークル活動を支援しております。カラオケ、グラウンドゴルフ、麻雀、卓球、ウォーキング、食べ歩き会等があります。

緑友会の活動としてはこの他に、『日帰りバス旅行』、3か月ごとの誕生会、各種研修会、講演会、地域社会への感謝を込めた『さわやかクリーン運動』(クラブハウス、自治会館、緑園都市駅周辺の清掃ボランティア活動)等があり、緑友会は泉土木事務所からハマロード・サポーターの認定を受けております。

☆『緑友会発足20周年』行事について  
平成20年(2008年)10月19日、『緑友会発足20周年記念式典』を、緑園地域交流センターで開催しました。当日は来賓として、泉区役所の関係部署の方々、地元選出の国会・県会・市会議員の方々、緑園地区各種団体代表の方々、各自治会代表の方々等をお招きし、緑友会会員(81名)を含め約130名の出席を得まして記念式典を開催致しました。

☆新型コロナウイルスによる活動中止について  
2020年に新型コロナウイルス感染症が確認されたから現在までの4年間は、感染拡大防止の観点から、多数の集会自粛や、会場使用制限等が実施されました。その間、緑友会の事業・活動も屋外での一部活動を中止せざるを得ませんでした。この状態は基本的に解除されており、今後の予測は困難です。注意深く推移を見守ることと致します。

『緑友会発足20周年記念行事』を  
紹介し、当時の活力を蘇らせよう  
平成20年(2008年)10月19日

緑友会二十周年記念祝賀会式次第

第一部 式典

一、開会のあいさつ 長場 正夫  
二、会長あいさつ 緑園南緑友会長 賀川 義昭  
三、来賓祝辞 緑園北緑友会長 根本 暉  
四、来賓祝辞 前北緑友会会長 横田行雄氏(右)  
五、感謝状授与 泉区社会福祉協議会会長 田畑 和夫  
泉区老人クラブ連合会理事 西ヶ谷 幸彦  
緑園連合自治会長 石田 和雄  
RCA理事長 松浦 宏司  
緑園民生児童委員協議会会長 飯塚 義晴  
緑園東小学校校長 井上 光枝  
緑園西小学校校長 長場 正夫  
受賞者 緑園北緑友会 横田 行雄  
緑園南緑友会 佐々木康二

(休憩 5分)

第二部 祝賀会

司会 馬場日出美

一、乾杯 福村 春吉  
二、アトラクション 藤田 博雄  
三、ビンゴゲーム 川原 清孝  
四、万歳三唱 山本 見嘉  
五、閉会のあいさつ 以上



来賓祝辞(議員及び地域団体の役員)

祝賀会(余興)カラオケ・舞踊で大賑わい

『緑友会二十周年記念祝賀会を開催』  
去る十月十九日、緑園南・北緑友会合同の創立二十周年記念祝賀会が緑園地域交流センターで、泉区役所および泉区老連をはじめ関係団体の役員のご臨席のもと、会員を含め総勢二〇〇余名で盛大に行われました。

緑友会は、昭和六十三年四月に緑園地区で最初のシニアクラブである緑寿会として誕生しました。その後会員増加に伴い、平成十二年四月に二分し、緑園北・南緑友会に改称しました。継続しようと、行事やクラブ活動は『合同』を合言葉に現在に至っております。

祝賀会は、会員によるアトラクションも含めて知恵を出し合い、役割を分担し、一体となって開催したものです。一方、会場設営と進行面で、日頃ボランティア活動で協力し合っている地元青少年指導委員および体育指導員の方々の自発的なご協力をいただき会員一同感謝しております。

第一部の式典は、南・北緑友会両会長の心のこもった挨拶と、来賓の方々から丁寧な祝辞をいただき、人々ものみならず言葉にかけて自分自身を鼓舞し、『些細なことでも社会に奉仕できる健康を喜びとして活動しよう』など、明日への活力となる言葉に感動しました。

引き続き永年に渡り会の発展に甚大な功績を残された北緑友会の前会長長横田行雄氏ならびに南緑友会の前会長長佐々

これらの様子を泉区シニアクラブ連合会誌『あやめ』に投稿したものを紹介して概要をお伝えします。

祝賀会(余興)カラオケ・舞踊で大賑わい



木康二氏の両名に対し、感謝状と記念品の贈呈が行われ、両名からの謝辞で第一部の式典を終了しました。

第二部は乾杯の後、アトラクションに入り、日舞、カラオケ、マジックショーと日ごろのクラブ活動の成果を発揮した多彩なショーで楽しませていただき、さらに、会員持ち寄りの賞品のビンゴゲームで盛り上がり、拍車を掛け、成功のうちに惜しまれながらも閉会となりました。

「緑」は活力を与えるといいますが、その名を冠した緑友会が、南・北会員の結束力を肌で感じられた祝賀会となりました（緑友会）以上「あやめ」掲載文

この記念式典開催については緑友会会場の活動は勿論のこと、前日からの地区青少年指導員等若い世代の方々の絶大なご協力をいただきました。これは緑友会としても彼らの活動である子供達の「居場所づくり」等で協力していただいた結果であり現在も継続している「世代間交流」の賜物と心得ています。以上

**会員の異動（令和5年5月以降）**

**〔新入会員紹介〕**（敬称略）

- 山本 長生 (南緑友会④)
- 高木 智行 (北緑友会②)
- 津金 与志教 (北緑友会②)
- 高橋 翠 (北緑友会②)
- 本間 武司 (北緑友会①)

**〔退会された方〕**（敬称略）

- 南緑友会副会長兼南緑友会②班長 吉沢 遼男 (南緑友会②)
- 在会中は大変お世話になりました。ご健康に留意されお幸せにお過ごしください。以上

**緑友会の主な活動（五月以降）**

川瀬 弘子様 (北緑友会⑤)  
佐藤 陽子様 (南緑友会③)  
在会中は緑友会のみならず地域のイベントにもご活躍いただき誠にありがとうございます。ご冥福を心からお祈り申し上げます。以上

〇〇五月二十七日『定例会』  
〇〇五月二十七日『さわやかクリン』  
〇〇六月十八日『定例会』及び誕生会  
〇〇六月十八日『さわやかクリン』  
四〇六月誕生月の方を祝う誕生会を  
コロナ禍で自粛していたが3年半ぶりに小規模ながら再開し、誕生月の方にはお赤飯配布して健康を祝いました。



南緑友会の該当者10名  
（内最長寿者83才）  
北緑友会の該当者6名  
（内最長寿者93才）



南緑友会の該当者8名  
（内最長寿者93才）  
北緑友会の該当者9名  
（内最長寿者89才）

〇〇六月二十四日『さわやかクリン』  
（以下内容は毎月同じ）  
〇〇七月十六日『定例会』  
〇〇七月二十九日『さわやかクリン』運動  
〇〇八月二十日『定例会』  
〇〇八月二十六日『さわやかクリン』運動  
〇〇九月十七日『定例会』及び誕生会  
〇〇九月十七日誕生月の方々の祝賀会  
新型コロナウイルスの感染が解消して  
いないため、従来の内容を縮小して誕  
生会を開催  
元気の会員が互いの健康を祝し合  
いました。

〇十一月二十五日さわやかクリン運動  
レ清掃  
〇十二月十七日『定例会』及び誕生会  
〇十二月誕生月の方々の祝賀会  
依然新型コロナウイルスの感染が解  
消していない環境のため、内容を縮  
小して誕生会を開催し祝賀該当者のみ  
ならず、会員お互いの健康を祝し合  
いました。



南緑友会の該当者7名  
（内最長寿者90才）  
北緑友会の該当者9名  
（内最長寿者94才）



みんなで祝杯  
来年こそはコロナ  
やインフルエンザ  
などの感染症流行  
に悩まされること  
なく会員一同が集  
える機会に恵まれ  
ることを期待して  
令和5年最終の誕  
生会でした。

☆一月一日 令和六年能登半島地震  
元日夕刻突然能登半島を襲った地震  
で、住居等建築物の倒壊と特に道路・  
水道・電気等のインフラの被害が大き  
いようである。お見舞い申し上げます。  
一日も早い復旧をお祈りいたします。以上

編集後記  
本年も緑友会だよりを愛読のほどよろしくお  
願いいたします。昨年は、WBC（野球世界一）を  
決める国際大会）で日本チームが優勝し国中が沸  
いた時期もあり、新型コロナウイルスの影響も漸  
減傾向にあって久しぶりに行動制限のないゴール  
デンウィークを迎え、向かう動きも一時見  
ましたが、依然新型コロナウイルスは収束せず、加  
えて例年より2カ月も早くインフルエンザが流行し  
て感染症の不安を連綿と起す年でした。経済面  
ではウクライナ情勢に起因する経済制裁と、円安  
の進行が原因の物価高で悩まされた。今年こそ希  
望多い年であるよう願ってやみません。完

**緑友会の クラブ活動紹介**

仲間と一緒に楽しみながら  
「心と身体の健康」を  
増進しましょう

コロナの影響で現在活動自  
粛中のクラブが多いため、入  
会ご希望の方は連絡先に状  
況を確認してください。

**カラオケ カサブランカ**

励ましたり、励まされたり  
楽しく唄っています

月1回：第2日曜  
午後100より  
会費：1回1200円(お茶付)  
場所：5丁目 ボイス  
連絡先 川口 813-1407

野外で楽しみながら  
健康増進を回しませんか？  
**グラウンドゴルフ 緑園GG会**

皆さんの参加を待っています

会費 1,500円/年  
毎週 月曜日 金曜日  
午前 9:00~11:00  
緑園東公園 (新築グラウンド)  
連絡先 小林 814-3357

**カワセミウォーキングの会**

公園でラジオ体操後大池公園を一周  
早く小嶋やリスと会話しませんか？

毎日実施 ただし、雨天中止

場所：7丁目公園  
集合時間 6~9月 午前 5:30  
10~5月 午前 6:30  
連絡先 田島080-3024-5687

**ひまわり (卓球クラブ)**

老化予防に最適  
転倒予防にも筋力を養えます  
一緒に楽しみませんか？

月2回 第2・第4水曜日  
午後 3:00より  
会費1回100円 (会費のみ)  
緑園地域交流センター  
連絡先 高橋 813-1269

**麻雀クラブ 会員募集**

楽しく遊ぶ  
健康麻雀です

連絡先 桂 812-9334

食べ歩き **桃園の会**  
いろいろなお店を巡り食事を楽しみ  
ながら会員との親交を深めています

この店にこんなメニューが！  
新しい発見も  
あります

奇数月と12月の第4木曜日  
午後 6時より  
主に緑園の飲食店  
会費 実費  
連絡先 下山 811-9861

**カラオケ ROC (緑園音楽77)**

認知症予防に新曲へ挑戦

月1回：第2水曜日  
午後 100より  
会費：1回 1,000円(お茶付)  
場所：5丁目 ボイス  
連絡先 長谷川 812-6987

**カラオケ アイビー会**

和気あいあいの  
仲良しグループです

毎月 第2・第4木曜日  
午後 2:00より  
会費 1回 1,000円(お茶付)  
場所：5丁目 ボイス  
連絡先 大沼 811-1580